

雲岡石窟 からみた 仏教文化の 東伝

10.9 | 岡村秀典
雲岡石窟の調査と研究

10.16 | 内記 理
ガンダーラにおける仏像の出現と変容

10.23 | 稲本泰生
雲岡から龍門へ
——北魏仏教美術の変容

10.30 | 田中健一
雲岡から飛鳥へ

いずれも木曜日 18:30～20:00
京都大学人文研本館・セミナー室1

主催 | 京都大学人文科学研究所 〒606-8501 京都市左京区吉田本町

お問合せ | 京都大学人文科学研究所 総務掛 TEL:075-753-6902

<http://www.zinbun.kyoto-u.ac.jp>

メールアドレス: z-academy@zinbun.kyoto-u.ac.jp

参加無料・予約不要・来聴歓迎

雲岡石窟からみた仏教文化の東伝

中国山西省の雲岡石窟は、遊牧民族の北魏王朝が5世紀に造営した仏教寺院で、東西1kmにわたって多数の石窟が開かれています。人文研の前身である東方文化研究所は1938～1944年にそれを調査し、水野清一・長廣敏雄『雲岡石窟』全16巻32冊(1951～1956年)として日英文の報告書が刊行されました。このたび中国社会科学院考古研究所との共同編集により4巻を増補し、日中文の『雲岡石窟』全20巻43冊を中国科学出版社から出版することになりました。



岡村秀典 (おかむら・ひでのり)

京都大学人文科学研究所教授
 〈専門〉中国考古学
 〈著作〉『中国文明 農業と礼制の考古学』
 (京都大学学術出版会、2008年)
 『夏王朝 中国文明の原像』(講談社学術文庫、
 2007年)
 『雲岡石窟』遺物篇(朋友書店、2006年)



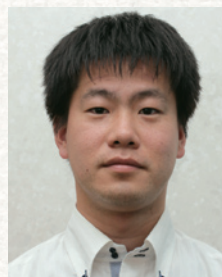
内記 理 (ないき・さとし)

京都大学文化財総合研究センター助教
 〈専門〉ガンダーラ考古学
 〈著作〉「ガンダーラ彫刻の腕の接合方法」
 (『西南アジア研究』78号、2013年)
 「スワート地方とペシャーワル盆地における
 ガンダーラ美術様式の年代」(『佛教藝術』325
 号、2012年)



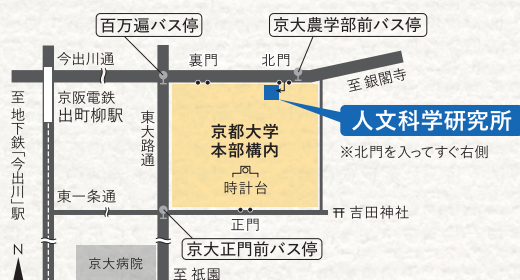
稲本泰生 (いなもと・やすお)

京都大学人文科学研究所准教授
 〈専門〉東アジア仏教美術史
 〈著作〉「隋唐期東アジアの「優填王像」受容に
 関する覚書」(『東方学報』88、2013年)
 『平城遷都1300年記念 大遣唐使展』(展覧会
 図録、共編、奈良国立博物館、2010年)
 『奈良時代の塑造神将像』(奈良国立博物館編、
 中央公論美術出版、2010年)



田中健一 (たなか・けんいち)

大阪大谷大学文学部歴史文化学科専任講師
 〈専門〉日本仏教美術史
 〈著作〉『古寺巡礼 京都南山城の仏たち』
 (共著、2014年)
 「五重塔塔本塑像(法隆寺)」(『日本美術全集2
 法隆寺と奈良の寺院』小学館、2012年)
 「蒲州大雲寺涅槃変碑像に関する考察」
 (『佛教藝術』325、2012年)



●市バス 17、203系統「京大農学部前」下車徒歩1分／31、201、206系統「百万遍」下車東へ徒歩5分
 ●京阪電車「出町柳」下車東へ徒歩15分 京都大学 北門入ってすぐ右
 *駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用下さい。

●公開講座

仏教では「心」をどうとらえてきたか
 —漱石「こころ」発表百年の今、
 古典に描かれた「心」を再考する

次回予告

講師 | 室寺義仁／石井公成／小川隆／藤井淳(司会)
 日時 | 2014年11月8日(土) 13:00～17:00
 場所 | 人文研本館・4階会議室
 お問い合わせ | 京都大学人文科学研究所総務掛
 Tel.075-753-6902 <http://www.zinbun.kyoto-u.ac.jp>
 メールアドレス: z-academy@zinbun.kyoto-u.ac.jp